## **DATA INPUT SYSTEM**

Publication number: JP3070346
Publication date: 1991-03-26

Inventor: TEZUKA KINGO

Applicant: NIPPON ELECTRIC CO

Classification:

- international: H04M3/42; H04M3/42; (IPC1-7): H04M3/42

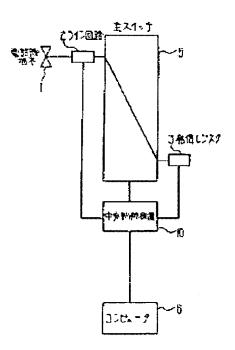
- european:

Application number: JP19890208206 19890810
Priority number(s): JP19890208206 19890810

Report a data error here

#### Abstract of JP3070346

PURPOSE:To eliminate the need for an automatic reply device or a PB signal receiver by sending a special code for data input to a computer from a telephone set terminal, establishing an information path with the computer thereby connecting logically the computer and the telephone set terminal. CONSTITUTION: The information path is established with a computer 6 by dialing a data input special code to the computer 6 from a telephone set terminal 1 and the logical connection between the telephone set terminal 1 and the computer 6 is formed. Then a numeral dialed from the telephone set terminal 1 is inputted to the computer 6 and the reply to the data inputted from the computer 6 is displayed on the telephone set terminal 1 as an audible tone. Thus, in the case of inputting a data to the computer 6 in terms of a PB signal, an automatic reply device or a PB signal receiver is not required between an electronic exchange and the computer 6.



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

# <sup>®</sup> 公 開 特 許 公 報 (A) 平3-70346

Int. Cl. 5 H 04 M 3/42 識別記号

庁内整理番号

❸公開 平成3年(1991)3月26日

C 7925-5K

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全4頁)

60発明の名称 データ入力システム

> 21)特 願 平1-208206

22)出 願 平1(1989)8月10日

@発 明 者 手 塚 緊吾

東京都港区芝5丁目33番1号 日本電気株式会社内

勿出 願 人 日本電気株式会社 東京都港区芝5丁目7番1号

個代 理 人 弁理士 内 原 哥

> 明 細

1. 発明の名称

データ入力システム

## 2. 特許請求の範囲

記憶しているプログラムおよびデータにより収 容している電話機端末の交換接続および各種交換 処理を制御する中央制御装置を有する電子交換機 と、この電子交換機に接続されたコンピュータと を備え、

前記電話機端末から送出された数字情報を前記 コンピュータに通知するための第1の情報略と前 記コンピュータから前記電話機端末を制御するた めの情報を前記電子交換機に送る第2の情報路と を前記コンピュータとの間に形成するインターフ ェース手段と、前紀インターフェース手段に対し て前配第1年よび第2の情報路の確立指示をよび 解放指示を行なり情報路確立解放手段と、前配電 話機端末から送出された前配数字情報を前記コン

ピュータに通知する数字情報通知手段と、前記コ ンピュータからの端末制御情報を受信する端末制 御情報受信手段とを前記中央制御装置に設け、

前紀電話機端末から前記コンピュータへのデー タ入力要求が発生したとき、前記情報路確立解放 手段により前記コンピュータとの間の前記第 1 お よび第2の情報路を確立し、前記包話機端末から 送出される前配数字情報を前配数字情報通知手段 により前記コンピュータに通知して前記コンピュ ータへのデータ入力を行なりとともに、前記端末 制御情報受信手段により受信した前記コンピュー タからの前配端末制御情報に基づいて前配電話機 端末の制御を行ない、データ入力が終了したとき は前記情報路確立解放手段により前記第1をよび 第2の情報路を解放することを特徴とするデータ 入力システム。

3. 発明の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

本発明はデータ入力システムに関し、特に電子

交換機に収容されている電話機端末からコンピュ ータへのデータ入力も可能にするデータ入力シス テムに関する。

#### 〔従来の技術〕

従来、電話機端末から直接にコンピュータに対してデータを入力する場合、コンピュータに電話機端末からの呼び出しに対する自動応答装置をよびPB信号受信装置を接続し、電話機端末からのPB信号によるダイヤルをPB信号受信装置により計数し、コンピュータの入力情報としている。 (発明が解決しようとする課題)

このように、PB信号によりコンピュータへデータを入力する場合、電子交換機とコンピュータとの間に自動応答装置およびPB信号受信装置をどを個別に設ける必要がある。また、DP電話機端末からのデータ入力ができない。さらに、同時にデータ入力可能な電話機端末の数が自動応答装置およびPB信号受信装置の数に依存する問題がある。

[課題を解決するための手段]

路を確立し、前記電話機端末から送出される前記 数字情報を前記数字情報通知手段により前記コン ピュータに通知して前記コンピュータへのデータ 入力を行なうとともに、前記端末制御情報受信手 段により受信した前記コンピュータからの前記端 末制御情報に基づいて前記電話機端末の制御を行 ない、データ入力が終了したときは前記情報路確 立解放手段により前記第1 および第2の情報路を 解放する構成である。

#### 〔 実施例〕

次に、本発明について図面を参照して説明する。本発明の一実施例を示す第1図および第2図を参照すると、電話機(電話機端末)1はライン回路2を介して主スイッチ5に接続されており、ライン回路2は中央制御装置10に接続されている。ここで、電話機1が発呼すると、中央制御装置10は主スイッチ5を介してライン回路2と発信レジスタ3との接続を行ない、以後の電話機1のダイヤル情報は発信レジスタ3により

本発明のデータ入力システムは記憶しているブ ログラムおよびデータにより収容している電話機 端末の交換接続および各種交換処理を制御する中 央制御装置を有する電子交換機と、この電子交換 機に接続されたコンピュータとを備え、前記電話 機端末から送出された数字情報を前記コンピュー タに通知するための第1の情報路と前記コンピュ ータから前記電話機端末を制御するための情報を 前配電子交換機に送る第2の情報略とを前記コン ピュータとの間に形成するインターフェース手段 と、前紀インターフェース手段に対して前記第1 および第2の情報路の確立指示および解放指示を 行なり情報路確立解放手段と、前記電話機機末か ら送出された前配数字情報を前記コンピュータに 通知する数字情報通知手段と、前記コンピュータ からの端末制御情報を受信する端末制御情報受信 手段とを前配中央制御装置に設け、前配電話機端 末から前記コンピュータへのデータ入力要求が発 生したとき、前紀情報路確立解放手段により前記 コンピュータとの間の前紀第1 および第2の情報

計数され、中央制御装置10へ通知される。

中央制御装置10は端末(電話機1および発信 レジスタ3)との間の各種情報受信および制御情 報送信さらにスイッチ制御などを行なり端末イン ターフェース部13と、端末間の接続および復旧 などの制御を行なり呼制御部12と、コンピュー タ(情報処理装置)6に対する各種情報の通信制 御を行なりコンピュータインターフェース部11 と、コンピュータ6との情報路の確立および解放 を行なりための情報路確立解放手段15と、コン ピュータ6へ端末からの数字情報を送出するため の数字情報通知手段16と、コンピュータ6から の端末制御情報を受信するための端末制御情報受 **信手段14とから構成されている。端末20は端** 末回線21を介し、かつコンピュータ30はコン ピュータ回線32によりそれぞれ中央制御装置 10に接続されている。端末20からのダイヤル 情報を受信した端末インターフェース部13はそ の情報を呼制御部12へ渡たす、呼制御部12は

このダイヤル情報を分析するが、この時コンピュ

ータ6に対するデータ入力要求のためのアクセス コードであると認識すると、直ちに情報路確立解 放手段15によりコンピュータインターフェース 部11に対して数字情報路31および端末制御情 報路33の確立指示を出す。コンピュータインタ ーフェース部11はコンピュータ回線32を使用 してコンピュータ6との通信を行ない、コンピュ ータ6との間の情報路の確立を行なり。情報路が 確立された時、コンピュータ6は端末制御情報路 33によりデータ入力要求を行なっている端末に 対する入力桁数や入力促進のための可聴音指定等 の端末制御情報を中央制御装置10に送る。との 情報はコンピュータインターフェース部11を介 し、端末制御情報受信手段14により受信され、 呼制御部12へ通知される。呼制御部12ではコ ンピュータ6から指示された端末制御情報に基づ いて入力促進用の可聴音を端末インターフェース 部13を介して端末20に送出したり、以後その 端末から送られてくるダイヤル情報の桁数などの 監視を行なり。この状態にて端末20からのダイ

タ 6 からは入力されたデータに対しての応答を可 聴音として電話機 1 に表示する。

## 〔発明の効果〕

以上説明したように本発明によれば、電話機端 末からコンピュータへのデータ入力用特殊コード を送出し、コンピュータとの間に情報路を確立し、 コンピュータと電話機端末とを論理的に接続する ととにより、自動応答装盤およびPB信号受信装 置などを必要とすることなく、電話機端末からの コンピュータに対するデータ入力が可能になるだ けではなく、データ入力に対するコンピュータか らの応答を電話機端末に表示することができる。

また、コンピュータと電話機端末との間の論理 的接続を同時に被放可能とすることにより、コン ピュータに対するデータ入力を同時に何台もの電 話機端末から行なりことができる。

#### 4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明の一実施例を示す構成図、第2 図は同実施例における中央制御装置の詳細構成を ヤル情報を受信した呼制御部13はその数字情報を数字情報通知手段16を使用し、コンピュータインターフェース部11から数字情報路31によりコンピュータ6に通知する。これにより、コンピュータ6への端末20からのデータ入力が行るわれる。

示す図である。

1 ……電話機端末、2 ……ライン回路、3 …… 発信レジスタ、5 ……主スイッチ、6 ……コンピュータ、10 ……中央制御装置、11 ……コンピュータインターフェース部、12 ……呼制御部、13 ……端末インターフェース部、14 ……端末制御情報受信手段、15 ……情報路確立解放手段、16 ……数字情報通知手段、20 ……端末、21 ……端末回線、31 ……数字情報路、32 ……コンピュータ回線、33 ……端末制御情報路。

代埋人 弁理士 内 原 晋

